

ヨコハマ市民まち普請事業

第2次提案書

- 注1) 2号様式はページを増やさず、必ず3ページ以内でまとめてください。
 注2) 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
 注3) 添付資料は計画図(位置図・平面図・完成予想図各A3判1ページ、その他必要に応じて配置図・断面図・立面図等)、想定整備費用内訳書(第3号様式)、協議・説明状況報告書(第4-1～3号様式)、1次コンテスト以降の活動内容(任意様式A4判1ページ)、その他資料(必要に応じてA3判2ページまで)

提案グループ名 (25字以内)	モヤキラCAFE 実行委員会
整備場所 (町名又は丁目まで記入)	都筑区 中川中央1丁目
提案名 (25字以内)	地域コミュニティのごきげんな居場所づくり
助成金申請予定額	360万円
整備する施設 (具体的な整備内容 ^{※1} を工夫した点 ^{※2} にも触れて記入してください) ^{※1} 施設の全体像とともに整備助成金の対象箇所を明記してください ^{※2} 住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデアやユニークさ及びデザインへの配慮	<p>センター北駅から徒歩3分の場所に新設された、地域密着型のビジネスコミュニティとして拠点を提供するオフィス内の一角を使用して、誰でも気軽にふらっと寄れる「モヤキラCAFE」を提案する。何気ない会話をきっかけに相談や情報収集できるような、地域に開かれた交流の場としての拠点を整備する。</p> <p>① 飲食を通して交流を促進するカフェスペース 【カウンター付きキッチン】気軽に5～6人で囲めるカウンターで、カフェ利用者とスタッフが気軽に交流できる空間に。 【吊戸棚】狭い場所の有効利用</p> <p>② 遠くからでも分かり易い誘導掲示板 【看板・掲示板】駅からの道のりに、モヤキラCAFEへ誘導できるような矢印が入った看板。活動のお知らせを紹介できる掲示板。 【ネオン】「OPEN」の目印。「モヤキラCAFE」遠くからも開店を確認できる(窓の内側) 【電源】ベランダの壁に装飾用フックと電源</p> <p>③ 地域の人々の情報収集コーナー 【紹介ボード】地域活動をしている団体・個人の情報や、自立するきっかけを応援する情報を紹介するスペース(3つ)。子育てモヤモヤ世代に役立つ情報提供。</p>
施設の活用・活動内容 (具体的な活動内容を工夫した点にも触れて記入してください) [※] 第1次提案書より具体的に記入してください	<p>【交流、自立支援を目的として活用できるカフェ】 この場所で働くチャンスを得たり、ここを出発点として色々な活動を他の場所でやってみるきっかけとなったりするような居場所にして、その人に合った働き方ができる女性支援をします。キッチンを挟んで、一人でも、知らない人とでも安心して社会とつながれる、否定のない会話のきっかけを提供します。(平日週5日 10:00～16:00)</p> <p>① カフェ・ランチ・軽食の提供 ・地元で採れた野菜や、体にいい食事を準備し、扱う食材を紹介する中で気やかな会話が生まれ潜在的な相談を引き出す機会となる。 ・初めての人も気軽に立ち寄りやすくする目的。</p> <p>② 地域に住む女性たちの貢献したい想いと雇用が合致 ・スタッフが人の役に立つことで生きがいを得られ、自分もお客さんも元気にできる。 ・小さい子どもがいる母親でも働きやすい時間帯を有効に使って、働くきっかけとなり、女性</p>

	<p>の自立を応援する。 ・レンタルスペースの提供(ワークショップ、利用者が自立を目的として活用する。個人のスキルを活かす場。)</p> <p>③ 地域で活動している個人や団体の交流 ・食や環境に関するワークショップや自主映画上映をし、地域住民が交流できる場をつくる。(座談会、茶話会、相談、お悩み解決) ・カテゴリーによる3団体合同活動報告・交流会を開催し、地域の人の発表の場を用意する。(写真展・絵画・ハンドメイドなど活動報告会) ・テーブルコーディネートやお菓子教室などのワークショップ開催(趣味やスキルアップ) ・作業の途中でもカフェで出す体に配慮した食事をその場で摂れる個人利用の作業スペース。休憩タイムにはカフェで交流もはかれる。(コワーキング・学生の勉強・読書など) ※各世代がより使いやすい環境を用意し、家族を超えて交流する。</p> <p>④ 地域の人々のスキルを活かしたアイデアモノづくり ・陶芸やイラストなど特技を持った人達と一緒に、モノづくりを通してつながる活動を醸成。 ・マルシェ(地元農家の応援) ・カフェで楽しんだ思い出を自宅に持ち帰る「幸せペイフワード作戦」グッズづくり</p> <p>⑤ CAFE営業時間外のキッチンスペース貸し出し ・自主企画や趣味の共有、地域の方が主体的に活動できるように場の提供を行う</p>
<p>提案の背景 (なぜ提案をするのか、地域のニーズや課題、生かしたい地域の魅力等に触れて説明してください) ※第1次提案書から変更した点がある場合はその理由も記入してください</p>	<p>【スペースでの支え合い、一歩ふみ出せる場づくり】 ① ニーズ調査で70%以上の人が「一人で入っても安心していられるところ」を希望していた。駅から近い立地なので、都筑区全域の女性がふらっと安心して寄れる場を創る。 ② 経済的に利用しやすく、気軽に使える活動場所を探している人からの相談が多数あった。特にキッチンを貸してもらえるレンタルスペースが無く、みんなで何か作りながらおしゃべりができる場所を希望された。 ③ 核家族化が進み、地域の交流が希薄になっているため、問題意識をもって居場所づくりをする必要があり、その継続が望まれている。</p> <p>【5年間の女性応援プロジェクトの活動から得た女性たちの背景】 ・「私は、何をすればいいのか？」分からないという人も多数。 ・特に独身、夫婦のみ、個人事業主の女性などは、地域の中での人間関係が作りにくく孤立しやすいので、つながりを必要としている。 ・女性が自立するための活動に使える場がない。私たちがサポートできる拠点がなかった。</p>
<p>整備プロセス (スケジュール、つくるときに連携する仲間の役割や活用する地域資源注4)、費用削減の工夫に触れて説明してください)</p>	<p>2022年7月オープンを目指す。 ① 2022年2月～4月 広報活動を兼ねた現地交流会、メニュー開発＆試食イベントを行い、地域のニーズを聞きながら協力者、支援者を増やす準備。 ② 2022年4月～ 内装工事開始。 整備は必要なものを最小限に準備し、地域の小学校やビジネスコミュニティの人と協力しながら、芸術性のある小物づくりの工夫や、ゆったりした時間を感じられるような備品を作ったり、集めたりする工夫。 ③ 2022年6月 出店協力者募集、活動ボランティア募集 プレ運営をしながら7月のオープンに向け本格的に体制を整えていく。 ④ 2022年7月オープン オープン記念イベントをこれまでの協力者と共に開催。</p> <p>【備品借用など】 整備場所は、リノベーション済みの場所を提供してもらったことで初期費用を削減。リフォームに詳しいメンバーが実行委員会にいて、備品制作と一緒に取り組み、コストが抑えられる。モヤキラメンバーがペンキや装飾などの作業には協力してくれる。</p>
<p>維持管理・運営計画及びその実施方法 (維持管理・運営するときに連携する仲間の役割や活用する地</p>	<p>・仲間や地域の人のおかげで、「モヤキラ通信」配布をしたり、回覧板を回したり、掲示板に貼ってもらう協力を得られる。 ・食品衛生責任者の資格所有者、WEBマーケティングの専門家、ポップのスペシャリスト、心のケアをできるスキルをもった人材を生かして、居場所づくりの運営をしていく。 ・センター北のキッズクラブや小学校をまきこんで、何か一緒に協力をしながら地域での活動を広げていきたい。 ・賃貸契約者が仲間に加わり、整備場所の使用料負担も軽減されている。 ・カフェ運営やマルシェなどによる売り上げで運営費を賄う。</p>

域資源注4)に触れて説明してください)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の活動で畑に関わる人とつながりがあり、野菜マルシェで協力してもらえらる。 ・バーチャルオフィスの運営委託を請けて、協働運営を行うスキームを想定している。すでに2店舗目のお声がけも頂いた。協働運営の成功例になるような新たなモデルとなる。
---------------------	---

注4)「地域資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例
 - ・地域のPTAから協力を受けられそう。
 - ・地域に設計の専門家がいます。
- 「モノ」の例
 - ・整備に必要な材料を安く入手できそう。
 - ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例
 - ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。
 - ・バザーなどで資金を集められそう。

<p>1次コンテスト以降の活動内容</p> <p>※詳細については添付資料(任意様式)に記入してください</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 当初予定していた整備場所について、地権者と自治会長にも相談しながら進めたが、地権者側から三者面談しない申し出を受け、整備場所検討を断念。ふり出しに戻り、地域の物件や更地を探したが、難航した。 ② 仲間からの紹介をきっかけに、センター北の地権者につながり、今回の整備場所となるオフィスの一角を使用できることとなった。 ③ 実地調査として開催したイベントをきっかけに、カフェ協力者とのつながりが増えた。 ④ 定期的にワントタイムオフィス実施して、継続運営のノウハウを蓄積した。 ⑤ モヤキラ通信創刊号をきっかけに近隣の自治会や商店会の人とつながりを作れた。 ⑥ 地域のスポーツ団体「ビーコルセアーズ」の試合でイベントに参加させてもらい、ゆるキャラ招致をして、区内商店会2か所とつながれた。 ⑦ 整備場所変更したおかげで、ビジネスコミュニティやその仲間とのつながりができた。 ⑧ モヤキラCAFE実行委員会 定例会(10回) ⑨ 「地域の人が交流できるカフェ」のニーズ調査(57人)
<p>関係者の合意・調整状況</p> <p>(地域《地権者、整備場所の近隣住民、地域住民、自治会町内会等》での合意形成や関係機関との調整結果の概要について説明してください)</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 賃貸契約者と対話を重ね提案への協力や応援を頂き、メンバーとして参加してもらうことになった。 ② 中川中央町内会・牛久保東町内会・えだきん商店街・タンタタウン自治会の各自治会の方々、センター北商業振興会の方、葛が谷地域ケアプラザの方、地元の議員さん方、にモヤキラCAFE実現へ向けての活動報告させてもらう機会をいただき、多くの激励の言葉をもらっている。 ③ 中川中央町内会・牛久保東町内会では、回覧板や掲示板にて「モヤキラ通信」を配布・掲示していただくなど、協力を得られる関係づくりができています。
<p>その他提案について特にPRしたい点を記入してください</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・過去5年間の女性応援プロジェクトで繋がった人達の中に、コラボ商品の開発や、弁当の委託販売、ワークショップの運営などできる人がいる。モヤキラのメンバーには、保育経験者や子育て経験者、セラピストがいるため、カフェに来る方も安心して話ができる。 ・カフェとビジネスコミュニティが連携することで、地域に住む女性たちの貢献したい想いと雇用のマッチングを手厚くサポート。 ・物販経験のある仲間とデザイナーでオリジナル商品開発。オンラインでも販売可能。 ・モヤキラのInstagram295人、FBグループ135人、メール約200人のフォロワーへ活動の様子や情報を届けることができる。
<p>目指す地域の将来像</p> <p>(施設が整備されることにより地域がどのように良くなるのか、地域に及ぼすインパクトについて説明してください)</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 街の中にふらっと寄れる場としての外出先、いつでも迎えてもらえる常設の場があることで、「モヤモヤしない、孤独にさせない街」になる。 ② 興味のある「モノ・ヒト・情報」を通じて、それぞれのペースで必要な存在とつながっていくことができる。モヤキラCAFEの空間、施設、人材を通じて新たな交流やアイデアが生まれ、動き出したくなった人はバックアップされて地域が活性化していく。 ③ 誰もが主役となれる趣味の交流を通じて、楽しい笑顔の輪が広がる。 ④ 元気な女性が増えることで、子どもにも元気が波及して成長しできる。次世代の子ども達が、地域の中に居場所や交流する場所をもつことで、街への愛着がわき、故郷と感じながら担い手として育っていくことができる。 ⑤ 自分を否定しない、人を否定しない、自発的な活動により地域が活性化していく。

記載内容について次の点を確認後、チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。

位置図

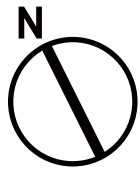


公共機関：横浜市営地下鉄 センター北駅 徒歩3分
 住所：横浜市都筑区中川中央1-21-3 ドゥーエセンター北201

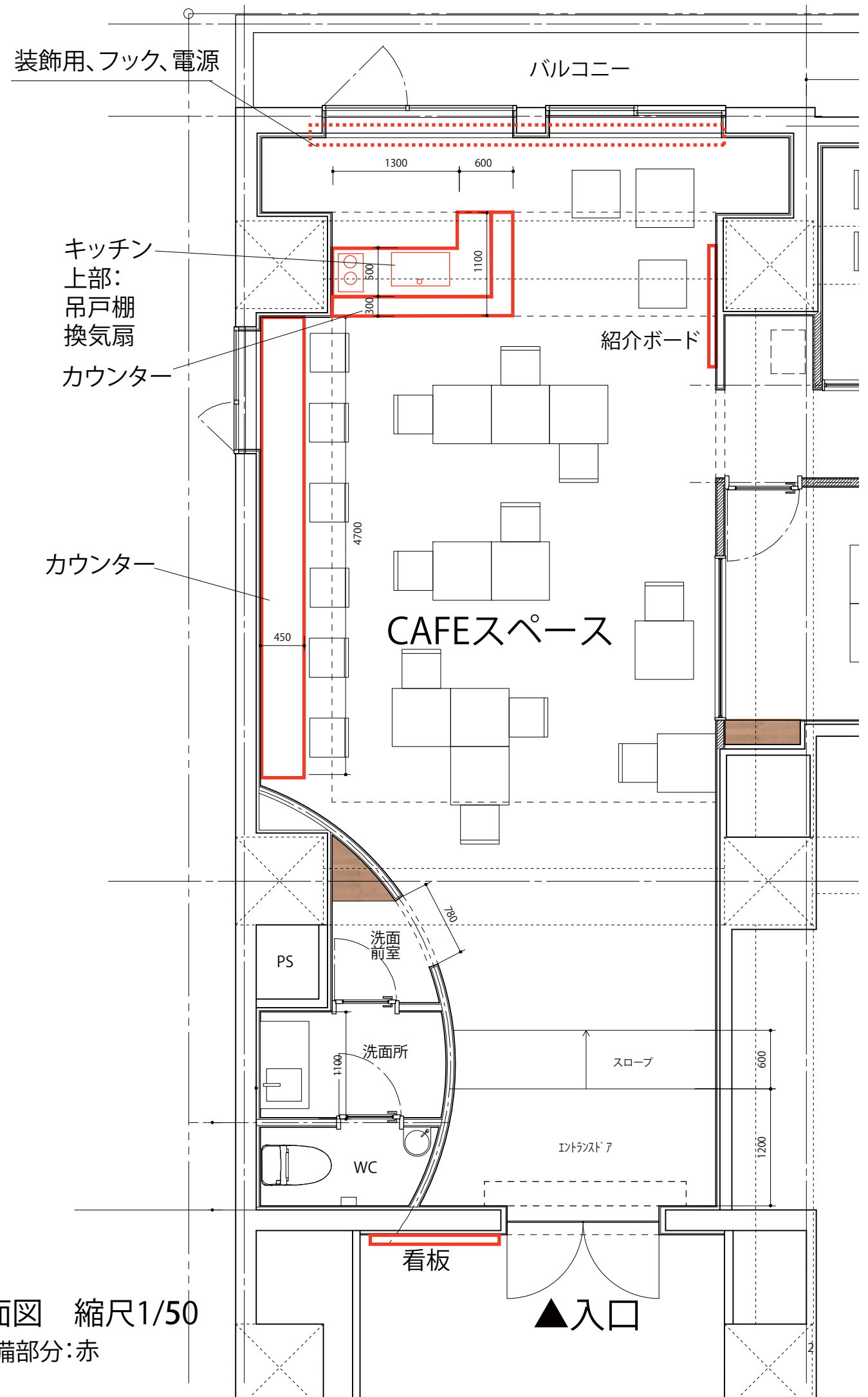
都筑区全体から見た 整備箇所



- 商店街
- 区役所

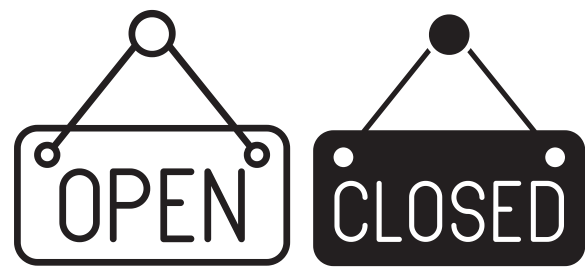


2階平面図(全体) 縮尺1/100



平面図 縮尺1/50
※整備部分:赤

整備箇所 完成予想図



活動 イメージ図

ヨコハマ市民まち普請事業

想定整備費用内訳書

※ 記入上の注意

- 「主な整備項目」「細目」欄の記入にあたっては、事務局と事前に十分調整してください。
- 「数量」欄については、やむを得ない場合を除き、「一式」と記入しないでください。
- 「地域住民等の参加」欄については、例えば地域が労力を負担する場合は、何人くらいが何日間くらい作業を行うかなど、できるかぎり具体的に記入してください。（見込みも含めて記入してください。）また、小中学校や子供会などが参加する場合は、その旨を明記してください。

主な整備項目	細目	数量	単価	計	地域住民等の参加 (費用又は労力の負担等)
キッチンカウンター造作工事	カウンター付きキッチン等	一式		1,500,000	
カウンター造作工事	吊戸棚等	一式		300,000	
紹介ボード制作費	壁面に設置	一式		200,000	DIYで作成
装飾用フック工事	ベランダの壁に装飾用フックの設置	一式		50,000	
看板・サイン工事	道路沿いに看板3か所設置 室内窓際にサイン2か所	一式		200,000	
屋外用掲示板	センター北からの通り道の屋外に設置	一式		300,000	
電気設備工事	ベランダの壁に電源設置	一式		250,000	
水道引込み・水廻り工事	配管工事等 床復旧工事含む	一式		500,000	
設計監理費		一式		300,000	
合 計				3,600,000	

1次コンテスト以降の活動状況

◆グループ定例会（月1回程度）全10回

- 整備内容の具体化、2次コンテストに向けての活動について検討。
- 整備場所のイメージを画像にして共有。
- 「センター北」の物件へ整備場所変更。
- 地域課題の課題の洗い直し
- アンケート内容検討。
- ニュースペーパーを実行委員会メンバーで協力して配布する。

◆1次提案時の整備箇所、その後（大型マンション）

- 8/6 自治会長と会い、今後の進め方等を相談。
 8/21 自治会の一部からカフェ運営提案の件で電話会議
 9/1 管理組合の方と面談、三者会談を提案してもらう
 9/26 管理組合理事長と面談

<結果>

自治会、大型マンション管理組合と話し合いを進めたが、規約を変えることは難しいので、三者会談が叶わず、**整備場所として断念することとなった。**

◆地域活動 視察と活動参加について

- 8/20 地元の建築士と打合せし、利用方法、活用イメージのすり合わせをし、イメージ画を依頼した。
 9/11 ケアプラ会議参加し、地区社協の事業の意見交換をした。
 10/1 753 菌 cafe、Co-coya 訪問・視察。地域の繋がりづくり、地主さんとの出会いについて極意伝承。ココヤ事業性と社会性の区別について説明を伺った。
 10/12 サツマイモ堀り体験（社会福祉法人の畑を訪問）今後の交流を検討。
 11/1 里芋堀り体験（本業農家さんの畑を訪問）今後、野菜販売協力を検討。



▶整備場所の決定後の活動内容

年月	活動内容	
2021/9	29 賃貸契約者とMTG	センター北の場所について話し合い、まち普請事業に参画相談
2021/10	6 賃貸契約者とMTG	地権者 グループ定例会へ参加
	12 賃貸契約者と個別MTG	まち普請の書類を渡して書類作成の協力を依頼 地権者&実行委員メンバー顔合わせ（まちなか biz「協働運営」）
	26 モヤキラ★イベント①	「コミュニティカフェ」をイメージしたイベントを開催。 地域の人を巻き込んだ運営体制の構築とニーズ調査（8人）。
2021/11	7 ビーコルセアーズ試合 イベント参加	ニュースペーパー「モヤ→キラ通信」配布 ニーズ調査（29人）
	17 モヤキラ★イベント②	交流と活動紹介を目的に、ピザ窯を使ったピザづくり体験。 どのような場が必要かヒアリングした。今後の協力者を発掘。
	28 まちなか biz つづき オープニングイベント	まち普請事業の活動紹介、モヤキラの活動主旨を伝えながら、 CAFE 立上げ資金調達のための物販を実施（16人）

◆地域の方への理解と協力の呼びかけ

- 地域のラジオ体操や清掃活動に参加、訪問や面談をしながら、中川中央町内会・牛久保東町内会・タントタウン自治会の各自治会の方々、センター北商業振興会の方・えだきん商店街・中川商店街、葛が谷地域ケアプラザの方、地元の議員さん方、にモヤキラCAFE実現へ向けての活動報告させてもらう機会をいただき、多くの激励の言葉をもらっている。
- 中川中央町内会・牛久保東町内会では、回覧板や掲示板にて「モヤキラ通信」を配布・掲示していただいた。
- 11/8 近隣住民挨拶。近隣ビル・マンションへニュースレター配付。
- 11/18 子ども食堂訪問 団体の理事長とお会いし、想いを同って活動継続の必要性を学んだ。

活動関係図

■黒 現在活動中
■赤 活動を広げたいこと

センター北商業振興会
・イベント
・マルシェ
・お祭り
都筑区商店会

商店会

自治会

中川中央町内会
ラジオ体操参加
掲示板に活動報告掲示

牛久保東町内会
掲示板と回覧板に活動報告掲示

イベント企画運営・講師のサポート
料理・畑・
マーケティング
イラストレーター・
学生とのつながり

個人の
リソース

モヤキラ
CAFE

子ども

近隣の小学校や
放課後キッズクラブ
幼稚園と連携して
食に関するワークショップや
環境問題を考える会
子ども食堂などを企画

SNSコミュニティ
Facebook・Instagram・
YouTube・Twitter・
stand.fm・公式LINE

WEB

地域団体

早瀬川ファンクラブ
チャコ村
ロコっちセンター南
みんなの起業大学
ピーコルセアーズ
東急グループ

事業計画表

モヤキラカフェ

事業計画表

作成2021/12/2

数/1日 数/1月 単価 1日売上 月売上 年度

収入の部		1年目					
★ 各事業収入		数/1日	数/1月	単価	1日売上	月売上	年度
・ カフェ事業	珈琲	10		350	3500	77000	924000
	モヤキラ茶 各種	10		350	3500	77000	924000
	スープ (即席+α)	10		250	2500	55000	660000
	焼き菓子		20	300		6000	72000
	お弁当の日		20	700		14000	168000
	スープ (手作り)		20	350		7000	84000
・ イベント事業	デザートセット		20	600		12000	144000
	月1回 20人計算						
	出展料 5ブース		5	2000		10000	120000
・ 物販	弁当 (サステナブルパッ		20	1000		20000	240000
	珈琲		20	350		7000	84000
	マグカップ		10	1500		15000	180000
・ 支え合い事業	トートバック		10	1200		12000	144000
	お茶 各種		5	350		1750	21000
	Tシャツ		5	4980		24900	298800
★ 各補助金等整備収入	人と人をつなぐ			0		0	0
	情報コーナー1か所3者/2week		6	1000		6000	72000
・ 募金：クラウドファンディングや地域の方々の寄付で目標30万円							300000
★ まちなかbizつづき運営費		1		50000		50000	600000
					394650	5035800	

支出の部		1年目						
★ 各事業支出		数/1日	数/1月	単価	1日支出	月支出	年度	
・ カフェ事業	珈琲	10		80	800	17600	211200	
	モヤキラ茶 各種	10		60	600	13200	158400	
	スープ (即席+α)	10		20	200	4400	52800	
	焼き菓子		20	200		4000	48000	
	お弁当の日 5回/月		20	600		12000	144000	
	スープ (手作り) 5回/月		20	250		5000	60000	
	デザートセット 5回/月		20	280		5600	67200	
	消耗品費					5000	60000	
	・ イベント事業	月1回 20人計算						
		弁当 (サステナブルパッ		20	850		17000	204000
・ 物販	珈琲		20	80		1600	19200	
	マグカップ		10	1000		10000	120000	
★ 人件費	トートバック		10	600		6000	72000	
	お茶 各種		5	200		1000	12000	
	Tシャツ		5	4200		21000	252000	
講師料		1		10000		10000	120000	
カフェ人件費9-16/9h				9000		198000	2376000	
★ 管理支出								
・ 管理費 施設利用料						30000	360000	
・ 管理費 コピー機利用費など						2000	24000	
・ 広告費 チラシ作成印刷/2回						10000	120000	
・ 消耗品費 事務用品費						5000	60000	
					378400	4540800		

ニューズペーパー

NEWS 30コハマ市民まち普請事業1次コンテスト通過
地域でつながるコミュニティカフェのために、2次コンテストへ向けて挑戦しています！

モヤ→キラ通信

創刊号 2021年11月
発行：一般社団法人モヤキラ

はじめまして。モヤキラ代表の有志です。

突然ですが、あなたは最近モヤモヤしていませんか？
なんか無性に誰かに話したいけど、話す相手がないことはありませんか？
そんな私たちのモヤモヤをキッパとした気持ちで伝えたいという想いから、
「そこに行けば誰かに会える」カフェを作ろうということになり
今年度、わたしたちは「まち普請事業」に挑戦しています。

そしてこの度、地域のみなさまへのごあいさつを兼ねて
「モヤ→キラ通信」を発行することになりました。

私たちが目指すコミュニティカフェとは、ふらっと寄れる
そこに行けば 社会(人)とつながれる居場所です。

困っていることがあったり、知りたいことがあったり、何もなくても！
ちょっと行ってみようかなと気軽に誰かが立ち寄れる
そんな居場所づくりを目指しています！

こんな居場所にご興味のある方は、これからの2次コンテストへ向けての
チャレンジを見守っていただけるとうれしいです。
今後、2号、3号と「モヤ→キラ通信」をお送りしていく予定です。

「私たちのまちを 私たちでつくる」
市民の皆様が地域の特色を生かした
身近な生活環境の整備を自ら考え、
つくりあげるための機運醸成の助成事業です
※申請期間：10/20(火)～11/15(火) 15時～17時

活動内容

モヤキラは
「わたしらしく」生きる、を応援する！
①女性が主体的をもって活動できるように
支援しやすく、働きやすく、生きやすい環境をつくるために
②「みんなちがって、みんないい」そんな地域を目指します！

【2021年3月】区役所に申請して開催していた女性たちを中心とした「モヤキラ活動」が、新型コロナウイルス感染症の発生に伴って延期となり、現在は活動を再開しています。

【2021年3月】一般社団法人モヤキラ設立
活動の中心となる組織、活動を推進するための中心となる
組織「モヤキラカフェ」ついに誕生しています！

モヤキラでは
イベントの企画運営をしながら
活動が広がっています。
楽しいこと、できること、
仲間が集まっています。

【居場所づくり】by活動部
●カフェプロジェクト
●アフタースタンド
●一歩ふみ出したの居場所
●まちの居場所
●お祭り

【イベント・講座】by応援団
●女性起業プロジェクト
●活動の発展
●地域の発展

モヤキライベント 詳しくは裏面へ ➡

お知らせ 30コハマ市民まち普請事業1次コンテスト通過
地域でつながるコミュニティカフェのために、2次コンテストへ向けて挑戦しています！

今さら聞けない！ 座談会シリーズ

参加費 無料

11月 SNS
11/16 (火) zoom開催

こんなあなたに、ピッタリ！
● SNSってなんだがよくわからない
● 投稿してみたけど、なんだが怖い
● カタカナばかりでわからない

参加費 無料

12月 スマホ
12/21 (火) 会場開催

こんなあなたに、ピッタリ！
● スマホってなにができるの？
● アプリってなに？
● 家族や仲間に写真や動画を送れない

毎月第3火曜日 10:00～11:30

参加お申し込みはコチラから
上記の二次先コード又はメールで受付！
(氏名・郵便番号・電話番号・メールアドレス)
をご記入の上お申込みください
メール：info333@moyakira.com (モヤキラ)
会場：まちなかbizつづき
横浜市都筑区中川中央1丁目21-3 201
センター北より歴史博物館に併せてノースポードの斜め向かい
モヤキラ活動情報 詳しくは裏面へ ➡

モヤキラ
https://linktr.ee/moya_kira
主催：一般社団法人モヤキラ
モヤキラは「人と人をつなぐ」を
目指しています。

====収支の部====

★1年目

・ 収入合計：円	5035800
・ 支出合計：円	4540800
・ 差引残高：円	495,000

====備考====

- ・ 都筑区主催の助成金講座に参加し、助成金をリサーチする
- ・ 助成財団センターや日本NPOセンターより検索。一般企業や行政の助成も再確認

ニーズ調査結果

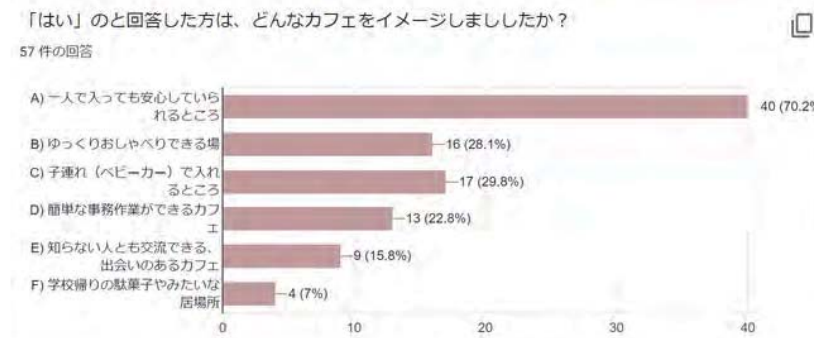
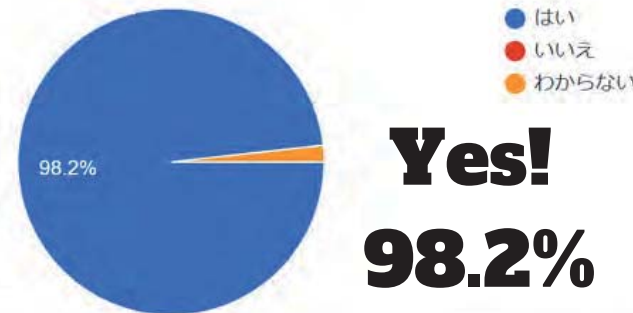
① cafe・ランチ・軽食の提供



③ 個人・団体の交流 地域活動



③ ふらっと寄れるカフェがあったら良いと思う？



Q. どんなカフェをイメージしましたか？

- №1 一人で入っても安心していられる
- №2 子連れ(ベビーカー)で入れる
- №3 ゆっくりおしゃべりできる場
- №4 簡単な事務作業できるカフェ
- №5 知らない人と交流できる

Q. カフェ以外の居場所としてあったら良いことは？

- №1 マルシェ 7票
- №2 趣味のあつまり 4票
- №3 イベントの開催 3票
- その他 キッチンカー 1票
- レンタルキッチン 1票

② 女性の貢献 想いと雇用の合致



④ モノづくり 地域のリソース



⑤ スペース貸し 時間外利用

